

内装の **SYSTEM INTEGRATOR**

PANE:KYO

ニュースレター

トップニュース 中央試験場リニューアルオープン

20 t 圧縮試験機拡充
と環境試験機更新



パネ協中央試験場（埼玉県ふじみ野市）においては、昨年度に実施したリニューアル工事がこのほど完了し、令和2年度より内装部品等の品質試験や開発業務の拠点として活動の充実を図ってまいります。具体的なリニューアル内容は次の通りです。

- ①20 t 圧縮試験機の移設と支点距離の拡大(12m)、天井走行クレーン(ホイスト)の設置による、間仕切りパネル、集成材、CLT等の実物大強度試験実施の利便性向上。
- ②新たな環境試験機の導入による、間仕切りパネル、天井パネル等の加湿繰り返し試験、フローリング、合板、MDF等の実物大加湿試験についてより大きな試験体（パネルは高さ・幅とも2800mmまで、合板は4x9サイズまで）まで対応可能。
- ③事務所棟を建替え、試験関係の会議スペースの快適性向上。

なお、20 t 圧縮試験機の移設等に当たっては、東京大学大学院の稲山正弘教授（木質材料学研究室）のご指導をいただきました。ここに感謝してお礼を申し上げます。

新着情報

パネ協新体制

●名古屋支所・新支所長

名古屋支所長の友井善啓が退任し、令和2年4月1日付で、大嶽知久が着任いたしました。

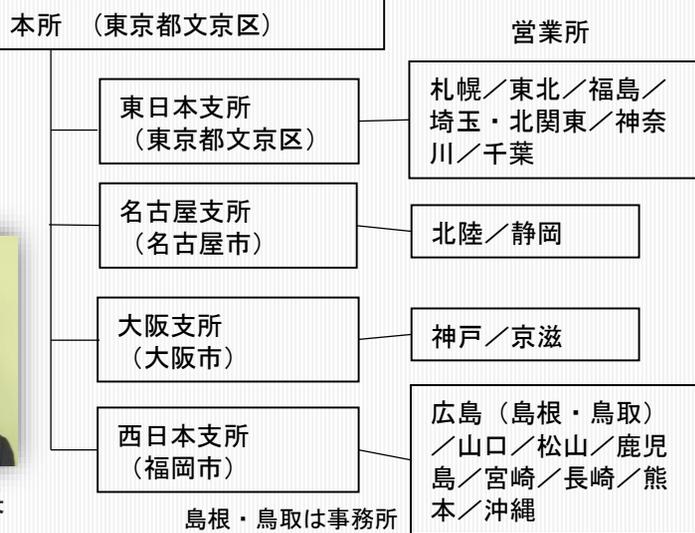
●支所長からのメッセージ

令和2年度より名古屋支所長を拝命しました。名古屋支所は、6年振りの復帰であり、事業環境も様々な変化を見せております。

業界における慢性的な職人不足と高齢化、公営、公的事業でのPFIの推進など今後、工業化工法に対する更なる期待が高まる中、パネル工法を中心とした内装のシステムインテグレーターとして、様々な商品のご提案と共に、ご要望にお応えできるパネ協を目指してまいります。



名古屋支所長
大嶽 知久



新商品・新商材紹介

ライト ストロング ウッド ストロング
L&SブースとW&Sブース

パネ協ではこれまで学校（小中高等学校、保育園・幼稚園）や公共のトイレ及びシャワーブースに適した間仕切りパネルと扉を提供してまいりました。

「L&Sブース」は表面材にメラミン化粧版を用いて、「高耐水」「軽量」「耐衝撃」仕様を実現しています。

このほど、新たに間伐材を有効活用した「ひのき台形集成材」の表面に、水回りに適した塗装を施し、木の風合いを生かした環境にも優しい「W&Sブース」を、トイレブース向けのラインナップに加えました。

「L&Sブース」、「W&Sブース」ともに、ドアパネルの四隅は安全性の高いアール形状を採用しています。また園児向けブースには、打掛錠とヒンジを使用することにより、「指はさみ」を防止することができます。

● 詳しくは、ホームページをご覧ください。（4月10日開設予定）

<http://www.panekyo.or.jp/product/partition/partition005.html>



プロジェクト紹介 益城町広安馬水地区災害公営住宅建設工事 (熊本県)

令和2年3月、熊本県益城(ましき)町の広安馬水(ひろやす まみず)地区災害公営住宅が竣工いたしました。馬水団地は益城町から独立行政法人都市再生機構(UR)が委託を受けて整備した、北棟59戸、南棟49戸、計108戸の鉄筋コンクリート造の町営住宅団地です。

パネ協は、内装プレハブ工法により内装パネル、断熱、床、家具、木製建具の各工事に携わり、ピーク時には全国から80人を超える職人の皆さんの応援を仰ぎ、予定の工期内に完成させることができました。



パネ協 営業所紹介

福島営業所 いわき市平字新川町36-12
シティハウス新川町1階 ☎0246-35-7012
担当地域 **福島県** 営業所長 **長谷川 善文**

当営業所では、主に公営住宅・民間マンション・施設等の内装工事を手掛けていますが、現在は昨年10月に福島県を襲った台風19号による浸水被害の復旧工事に全力を注いでおります。

パネ協は、福島県・いわき市の緊急要請に基づき、被害の大きかった、いわき地区の鯨岡団地、叶田団地、平窪団地、後向川原団地における1階部分の改修(床改修・床壁改修等)工事を受注し、令和2年1月から工事着手しました。

一斉に工事を進めるため、全国からパネル木工事の職人(最大で46人)を始め他工事にも大勢の職人の集結を図り、内装パネルはもとより木工事、床工事、木製建具工事等に携わり、ほぼ施工完了に至ることができました。

引き続き一日も早い復旧を目指し、地域の速やかな復興に貢献したいと考えております。



北陸営業所 金沢市近岡町169-1 ☎076-239-3422
担当地域 **富山県・石川県・福井県**
営業所長 **千田 智幸**

当営業所では、主に公営住宅、公的施設、民間マンション、ホテルなどの内装工事に取り組んでいます。

令和元年から2年にかけて、かほく市立外日角(そとひすみ)小学校の長寿命化改修工事の施工に携わりました。

本工事の木製パーティションは在来工法で、枠はタモ積層材(ブラックアッシュ)を使用しています。また、鉄骨階段の段板と蹴込、手すりもタモ積層材にて仕上げられています。

教室・廊下の壁はOSB合板(サンダー掛け)910 x 3000を設計事務所に提案し、縦ジョイント無しの仕上がりが見込まれました。



大阪ショールーム・リニューアルオープン

パネ協は、令和2年2月に大阪ショールームをリニューアルオープンいたしました。

押入・物入の改修に関して、内部の棚を撤去し建具枠に合せてシステム収納を設置する工法をご提案しています。

また、床の段差を解消できるフローリングや壁に補強がなくても手摺を取付けられる手摺取付下地板等を展示しています。



短信

このほどパネ協西日本支所が、株式会社竹中工務店九州支店様から、三菱地所レジ福岡地行浜1期新築工事において、生産性向上に関する支店長表彰を受けました。



PANEKYO ニュースレター 第6号 2020.04.01
編集・発行 日本住宅パネル工業協同組合
113-0021 東京都文京区本駒込 6-15-7
Phone : 03-3945-2311 <http://www.panekyo.or.jp/>

詳しくは、ホームページをご覧ください。
<http://www.panekyo.or.jp/showroom.html>